

おたしからあなたへ

ふきのとう

No.14

平成22年5月 発行



お花見特集



社会福祉法人 相双記念会
障害者支援施設
ふきのとう苑
福島県相馬市富沢字松道19
TEL 0244-35-3090
FAX 0244-35-1171
MAIL: info@fukinotouen.jp
編集責任者 広報委員会

ある職員の春

施設長 佐藤 正広

寒い日が続いた日々もやっと終わりをつけ、ようやく春を感じさせる季節となりました。

そんなある日、男性職員のTさんが私のところにきて、「施設長、お願いがあるのですが。」と硬い表情で話し始めました。

Tさんは、非常にまじめな介護職員であり、深刻な問題が現場に生じたかと一瞬ドキッとしました。

しかし、「今度結婚することになりましたので、披露宴に出席してほしいのです。」と話は続いたのです。

私は、安心するとともに微笑まじさを感じて、即時に出席すると答えました。すると「施設長には祝辞もお願いしたいのですが、お願いできませんでしょうか。」とさらに彼は続けました。

実は、このことは私が一番恐れ

ていたことでありました。

私は、過去に何度か結婚式でスピーチしたことがあります。自分でもよく出来たと思ったことがありません。

特に結婚式の祝辞は、ある程度形式が定まっています。その範疇から大きくはみ出すことは失礼にあたり、あまり型にはまり過ぎると何となく形式的になり、内容的に面白みに欠けることとなります。

このため、祝辞を考えるのに私の拙い表現力とスピーチ集の例文などをフル稼働して、文面作成を行うこととなります。

更なる難関は、当日のスピーチですが、祝辞を暗記して披露宴には臨みますと会場の雰囲気は圧倒されて文面を忘れてしまうことが多々ありますし、メモを準備しなすと、今度はメモに頼ってしまつて、単なる読み上げとなつてしまつています。

一緒に参列した方々の中には、素晴らしいスピーチと言ってくれる人もいますが、お世辞に聞こえるのはへそ曲がりなのでしょう。

いずれにしても、皆さんのお手元に広報誌が届くまでには、私のスピーチの出来がどうであれ、素敵な伴侶を得たTさんが新たな人生に向かって踏み出していることでしょう。

暖かな春の訪れが、満開の桜をもたらししてくれたように、Tさんに素晴らしい人生の春をもたらししてくれたようです。



希望

サービス管理責任者

瀬庭由美子

昨年五月に入社しました瀬庭由美子と申します。サービス管理責任者をさせて頂いています。

自立支援法の中では、必ずサービス管理責任者をおこなうてはならないことになっています。内容

としては入退所に関わる相談等もありますが、一番は主に個別支援計画に関わることをさせて頂いています。

自立支援法の中では今、施設から地域へと地域移行が叫ばれています。一年間、個別支援計画作成に携わっていますが、個別支援計画の中に地域を意識した目標は、まだまだ現れてこない現状です。できない事ができるようになり、施設の中でうまく生活していくための計画書になっているような気がします。

本来、人にはライフサイクルがあります。二十歳には二十歳なりの、五十歳には五十歳なりの希望があったり、したいことがあったり、生活スタイルがあったりします。いつかそんなことが叶えられる個別支援計画を作りたい、そう考えています。

サービス管理責任者としてまだまだ未熟な私です。今後、自己研鑽に努め皆様からのご指導を頂きながら、サービス向上に努めて参りたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

■ クラブ活動 ■

ふきのとう苑では、さまざまなクラブ活動を行っています。

例えば、ティーサロン・カラオケ・DVD鑑賞・貼り絵・各種ゲーム等
など……。機能訓練指導員竹内の協力も得て、いろいろと展開しています。
今回はその様子をご紹介します！

鬼のぬり絵・貼り絵



あじさい貼り絵作成



バレンタインデーチョコ作成



カラオケ



お花見特集

4/16(金)～22(木)相馬市の八幡神社と相馬中村神社にみんなでお花見に出掛けて来ました。今年は、八分咲きから満開の時期に行くことができ、絶好の花見日和を楽しみました。



天気に恵まれ
絶好の花見日和
サイコーだね♡



きれいだなあ



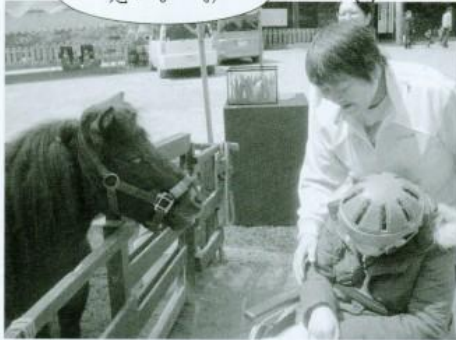
お馬さんと一緒に
ハイポーズ



中村神社では思いがけず
馬、うさぎをウォッチング
することができました。

4月行事

怖いよーお



おっ!!と
ビックリ



楽しかったわー



きれいなあ
とれとれ



新職員紹介



介護職員 菅野 信孝

四月にふきのとう苑で働き始めて、早くも二か月がたとうとしています。入社時に比べ仕事にもだいぶ慣れて楽しく業務に携わっているところですが、至らない点もまだまだありますが、利用者の方が施設で楽しく快適に過ごせるよう努めていきたいと思っています。



介護職員 伊東 孝三

ふきのとう苑に入って一か月が過ぎて、もっと利用者の方に喜んでもらえるように、積極的に声を掛けたいと思っています。コミュニケーションの取り方など、努力

して笑顔のたえない介護職員として「やるぞっ!」と思っていますので、わからない点ご指導お願いします。



介護職員 高玉 洋子

初めての介護職に不安や戸惑いを感じていましたが、先輩職員の方々に親切に指導して頂き、また、温かく励ましてくれる利用者の方々の声のおかげで何とか頑張っています。早く一人前になれるよう努めて参りますので、皆さんよろしくお願ひします。



介護職員 山中 啓

今年度より、ふきのとう苑に勤めることになりました「山中 啓」です。介護の仕事に就くのは初めてですが、地域密着になる介護を

目指して頑張っていきたいと考えています。知識、実力ともまだまだですが一生懸命精進していきたくと思っています。よろしくお願ひします。



介護職員 郡 昭廣

まだまだ何も出来ないですが、仕事を一つずつちゃんと覚えていって、しっかりこなしていきたいと思います。利用者の方々ともうまくコミュニケーションをとっていきたいです。これからよろしくお願ひします。



介護職員 穴戸 理恵

ふきのとう苑で働いて約一か月がたちますが、まだまだ不慣れな点もあり、皆さんの役に立てません。ですが、自分なりに出来るこ

とは精いっぱい頑張りますので、よろしくお願ひします。



介護職員 吉田 裕光

ふきのとう苑にお世話になり始め、一か月半が経ち毎日が新しい発見で充実した日々を送らせていただいております。やさしく丁寧に指導して下さい。櫻井主任をはじめ介護部の先輩方には、ただ感謝の言葉しか見当たりません。これからも宜しくお願ひ致します。



栄養士 坂本 芙美

他職種との連携で、利用者様を多面的に捉えられるようになりたいと思っています。そのためにまずは、相手の長所を見つけて、交流の輪を広げていくところから始めようかなあ。

東西南北

家族会

家族・後援会総会開催 家族会役員

六月六日(日) 十時、快晴。利用者・職員さん・家族会の面々と一緒に、まずプランターへ花苗の植え込み作業をしました。昨年は、皆さんの熱い思いと丹精の甲斐あって、秋の終わりで、次々と花が咲き、作物が実り、心癒される景色が広がりました。利用者の皆さんも散歩、水やり、作物の収穫とおおいに楽しんでくださったようです。今年も期待が膨らみます。

十一時からの総会には二十名あまりの方の参加がありました。今年度は施設長さんから、ふきのとう苑の財政・利用状況・職員配置等に関して図表等を使ったわかりやすいご説明がありました。施設の全体像を、ともに考えるよい契機になりました。

終了後は食事をしながらの懇親会です。少しずつお顔なじみ

もふえて、率直な意見や心配ごとなども話しあえるようになってきました。

苑の側面支援と思いつつ、お役にたつところまでは行きませんが、小さな歩みを大切に会の活動を続けていきたいとおもいます。

最後に、いつも家族会のお世話を下さっている職員の皆様に厚く御礼申し上げます。

会長 市澤 廣子

家族会役員改選

会長	市澤 廣子
副会長	阿部 正明
幹事	渡部 時雄
幹事	高木 勝代
幹事	田中 正憲
会計	阿部 正明
会計	佐藤 友吉
会計監査	

苦情解決について

ふきのとう苑には、苦情解決委員会という委員会があります。福祉サービスに関する利用者様等からの苦情への対応方法を明確にして適切な解決に努めることを目的としています。施設長をはじめとして各部署からの職員で構成されています。また、苦情解決に関して、社会性や客観性を確保し、利用者様の立場や特性に配慮した適



こんにちは、給食室です。

ふきのとう苑の栄養士が産休に入ることになりました。新しい栄養士も入職して、日々頑張っておりま

す。今回は、その二名の栄養士からのメッセージを紹介します。

どうもはじめまして。四月より勤務しております坂本芙美です。お花見やお誕生会では、利用者様の普段とは違う一面が発見できて、楽しかったです。まだまだ不慣れでへこむこともありましたが、施設に来て気軽に声をかけていただけることが私の活力となっております。利用者様のひたむきな姿に励まされる毎日です。

私がふきのとう苑で栄養士として働いて、早一年が過ぎました。と、同時に結婚してからも一年ちよつと経ち、妊娠した事での産休になりました。やっと施設の栄養士の仕事にも慣れ、利用者様とも楽しく接することができるようになったところなので残念です。でも、元氣な赤ちゃんを出産したら、来年の春には戻ってきますので、その時はまたよろしく願いいたします。

管理栄養士 坂本 芙美

食事面からの利用者様の健康管理と一人一人のご希望にそった食事の提供という難しい課題に挟まれています。常にチャレンジ精神で前進していきたいと思っております。皆様からのご意見、ご指導をお願いいたします。

栄養士 篠原真紀子

切な対応を確保するために、外部から二名の第三者委員を選任しています。相馬市在住の今野武氏と南相馬市在住の佐藤信一氏のお二人にお願いしています。

苦情は、施設内に設置してある苦情箱への投函や口頭で受け付け

ています。受け付けた苦情は、苦情受付書を作成し、解決に向けて聞き取り等を行います。苦情申出人が納得する解決に至るまで、繰り返し話し合い等を行い解決策を検討します。

苦情解決委員会より

4月誕生会

4月生まれの皆さん

Happy Birthday



▲小楡山三笑子様
プリンにっごり♡



▲菅野とし子様
おめでとう
ございます♡



▲白瀬勝美様
お祝いのケーキと
お花にピース



3月行事・ひな祭り

おひな様を眺めながら
美味しい和菓子と抹茶
を頂きました。



22年度行事予定のお知らせ

ご利用者の皆さんに楽しく過ごして頂けるよう、右記の年間行事を企画しております。年間行事に関してのご質問、ご要望等ありましたら、行事委員会までお気軽にお声掛け下さい。



- 5月 ◆ 花植え
- 6月 ◆ わくわくランド見学
- 7月 ◆ 海へのドライブ
- 8月 ◆ 夏祭り
- 9月 ◆ 芋煮会
- 10月 ◆ 運動会
- 11月 ◆ 紅葉狩り
- 12月 ◆ クリスマス会
- 1月 ◆ 餅つき
- 2月 ◆ 豆まき
- 3月 ◆ ひな祭り



あとがき

季節が巡りふきのとう苑が開所してから6回目の春を迎え、開設当初はビチビチだった職員も貫禄がついてきた今日この頃……皆様はどうお過ごしでしょうか？さて、毎年恒例となってきました中村神社と八幡神社のお花見は利用者様の笑顔に、なにより職員が癒されます。「障害者に光を」ではなく「障害者を光に」という（糸賀一雄先生の言葉）考えのもと、活動していかたと考えております。広報誌をご覧になる方々にもふきのとう苑の様子に季節と光を感じていただけるよう広報委員一同、頑張っております。（西）

ボランティア募集

ふきのとう苑ではボランティア活動をしてくださる方を募集中です。

- ★活動内容(例)
 - ・ホール・浴室等の清掃
 - ・読み聞かせ・お話し相手
 - ・シーツ交換
 - ・洗濯物たたみ
 - ・イベントスタッフ
 - ・音楽演奏
- お申し込み・お問い合わせはボランティア担当までお気軽にご連絡ください。

- ★福島県理容生活衛生同業組合 相馬支部様
- ★大橋屋様
- ★読み聞かせ 市澤様
- ★利用者様ご家族(果物・野菜等)

ありがとうございました